

心に太陽を

小さな勇気 温かい心 やさしい心を大切に ～なかよし旬間より～

5月16日(月)から27日(金)まで「なかよし旬間」が行われました。この旬間では、「認め合い、支え合いのできる学級、学校」をめざし「なかよし郵便」「1年生を迎える会」「人権教育に視点をあてた授業」などに取り組みました。また、校長先生の講話では、作文「小さな勇気が社会を変える」を通して、「小さな勇気」「温かい心」「やさしい心」について考え合いました。今回は、校長先生のお話や1年生を迎える会について紹介いたします。

校長講話 ～なかよし旬間によせて～「小さな勇気が社会を変える」(テレビ放送)

きれいな花が咲く5月になりました。昔は5月のことを「皐月」と言いました。校門近くの坂道の両脇にある花壇の花もきれいですね。それから、今年は校庭や南庭で遊ぶ人が多いですね。男子と女子、1年生と6年生、いろいろな人が混ざって遊んでいるのがとても素敵だあって、校長先生は思っています。高学年の皆さんは、児童会活動を頑張っています。放送委員会のお昼の放送も、とても聞きやすいいい声になってきたなあって思います。

さて、今週と来週は「なかよし旬間」です。「皆さんがもっている温かい気持ち、温かい心を大切にしましょう」という2週間です。今日は、長野県内の中学1年生の作文を紹介します。

皆さんは、困っている人がいたら、声をかけることができますか。

私は電車を使って中学校に通っています。2両編成の小さな電車ですが、朝、学校や会社に出かけていく時間には、一つも席が空いていないほどたくさんの人が乗っていて、特に中学生、高校生、大学生といった学生が多いです。この中に、車いすに乗っている女の人がいますが、車いすで電車に乗るのは難しいよううて時間がかかってしまいます。学校や会社に遅れては困るので、少しでも電車の時間が遅れてしまえば、乗っている人はいららするでしょう。

この車いすに乗っている女の人は、いつもはスロープを使って車掌さんも手伝って乗るのですが…その日は雨。坂道でタイヤが滑ってしまい、なかなか電車に乗ることができませんでした。待っている時間が長くなっていました。すると、近くにいた大学生がすっと立ち上がると、入口の方に歩いて行って車掌さんを手伝い始めました。それで、車いすの女の人は電車に乗ることができました。これまで、電車に乗っていた人みんなは、陰で「早くしてくれないかな」「乗り継ぎ間に合わなかったらどうしてくれるんだよ」と文句を言って、何も行動することはありませんでした。私も何も行動することはありませんでした。この日、電車に乗っていた人たちは、この大学生にとっても驚いていました。

その次の日から…、**すべてが変わりました。**

まず、車いすの女の人も同じ駅から乗ってくる人が、車いすを押しながら電車に乗りました。電車の中の車いす専用の場所にも寄りかかっていた高校生は、その女の人が乗ったのを確認すると、「おはようございます」といってその場所を空けるようになりました。そして、車いすの女の人が電車から降りるときも、会社員の人が車いすを押し、降りる手伝いをしました。

私はそれを見て、「……」と思いました。

前半のお話はここまでです。「次の日から、全てが変わった」と書いています。これを見て、中学生は、どんなことを思ったと思いますか、どんなことを感じたと思いますか。クラスでみんなが考えたことを紹介し合ってください。(時間を設け、各学級で考えたところを紹介し合いました)

この中学生の作文には、こう書いてありました。

私はそれを見て、『**ひとりの勇気ある行動はこんなにも周りの人を変えることができる。そして本当は、みんなの心のどこかで助けたいという気持ちを持っていたんだ**』と思いました。

「全てが変わる」きっかけが大学生の行動でした。大学生も、周りの人もすごいね。では、後半のお話です。

私自身も「次は絶対に困っている人を見かけたら、迷わずに一番に助けに行こう」と決めました。

それから何日か後、いつも同じ駅から乗る、目の不自由な人が入口で立ち止まっていました。何か困っているようでした。私は、前に決めたようにすぐに声を掛けました。

私は、「**何かお手伝いできますか?**」と声を掛けました。そう尋ねると、「いつもの電車とちがうので、何分に来るか分からないのです。駅員さんもないみたいなので何分に来るか教えていただけますか?」と言われたので、「10分後です。もうすぐ電車が来ると思うので、一緒に行きませんか、そう答えました。すると、目の不自由な方は、「**ありがとうございます。声をかけてもらったのは初めてでうれしかったです**」と言ってくれました。

お話はこれで終わりです。この作文の題名は「小さな勇気が社会を変える」です。

あなたの中にもある、すてきな「小さな勇気」「温かい心」「やさしい心」を大切にしてくださいね。

旬間中に気づけた自分や友だちの「小さな勇気」「温かい心」「やさしい心」を大切にしていきましょう!

1年生を迎える会がありました



6年生と入場 (1年)



こんな行事が待ってるよ (2年)



休み時間楽しいよ (3年)



安全に気をつけて登下校しようね (4年)



学校の周りにはすてきなところがいっぱい (5年)



6年ジャー登場! (6年)



岩小3本柱について丁寧に伝えます (6年)



1年生にそっと寄り添います (6年)

5月20日(金)に、1年生を迎える会が行われました。なかよし旬間中ということもあり、各学年、友だちと協力しながら準備を進めてきました。

当日は、各学年から岩村田小学校を紹介する内容が発表されました。各学年の発表のおかげで、学校生活に対するワクワクした気持ちが、さらに大きく膨らんだ1年生です。その1年生の傍らで、そっと寄り添う6年生の姿も印象的でした。全校のつながりがより深まった時間になりました。

岩小コミュニティスクール推進・運営委員の紹介

今年度お世話になる岩小コミュニティスクール推進・運営委員の皆様です。今年度もお力添えをいただきます。よろしくお願いいたします。

推進委員会 (運営委員も兼ねます)		運営委員会	
委員長	依田 豊 様 (元岩村田小学校長)	山崎 恭介 様 (大和町区長)	
副委員長	細川 保英 様 (岩村田商工会理事)	森角 武夫 様 (荒宿見守り隊)	
	越石 雅雪 様 (コミ商会代表取締役)	小林 健夫 様 (稲荷町見守り隊)	
	秋山 元治 様 (元上の城区長)	森角 信雄 様 (相生町見守り隊)	
	鷹野 禮子 様 (小雀保育園顧問)	茂木 孝 様 (一本柳見守り隊)	
	白田 一海 様 (民生児童委員)	小林 一夫 様 (猿久保見守り隊)	
		河野 亘 様 (猿久保東見守り隊)	
		戸塚 繁 様 (おやじの会代表)	
			※前PTA会長

今後の主な予定

< 6 月 >	< 7 月 >
1日(水) 音楽会特別時間割開始	1日(金) 参観日 (低学年)
2日(木) 血液検査 (4・6年)	5日(火) 6学年 社会見学
9日(木) 耳鼻科検診	7日(木) 楓の日 (まちゼミ)
10日(金) 内科検診 (1年)	6年予防接種
15日(水) 校内音楽会 I (児童のみ)	8日(木) 支部子ども会
17日(金) 校内音楽会 II (保護者)	12日(火) 防犯教室
20日(月) 内科検診 (6年)	14日(木) 参観日 (高学年)
21日(火) プール開き	26日(火) 1学期終業式
22日(水) 耳鼻科検診	27日(水) 夏休み (7/27~8/17)
28日(火)~29日(水) 5学年 キャンプ	
30日(木) 5学年 計画休業	